

有明海干潟サミット 2016



A r i a k e k a i a t i d e l a n d S u m m i t

ラムサール条約 湿地登録から見える 干潟の魅力

～干潟を身近にするには～



目 的

2015年に東よか干潟と肥前鹿島干潟がラムサール条約湿地に登録されました。これによって、先に登録された荒尾干潟とともに、有明海沿岸の3箇所の干潟が条約湿地に登録されました。

この機会に、有明海沿岸域で活動されている皆さんに集っていただき、より干潟を身近にする方法について考えるサミットを開催します。

参加
無料

平成28年

11/20日

時間/13:30～16:30

場所/佐野常民記念館(多目的室)

(佐賀市川副町、世界遺産「三重津海軍所跡」隣)

200人収容「駐車場64台」

Program

● 13:35～ 基調講演

神谷 要 (米子水鳥公園 館長)

先進地からの報告

湿地を守る人々の思いをつなげるには
～中海・米子水鳥公園での取り組み～

● 14:20～ 研究発表

荒尾干潟の底生生物と水環境
熊本県立岱志高等学校理科部の生徒達

10分間休憩

● 15:10～ パネルディスカッション

「干潟を身近にするには」

コーディネーター

竹下 泰彦 (NPO法人有明海ぐるりんネット)

パネリスト

神谷 要 (米子水鳥公園 館長)

安尾征三郎 (日本野鳥の会 熊本県支部)

松浦 弘 (熊本県立荒尾・岱志高等学校)

松富士将和 (矢部川をつなぐ会 代表理事)

東島 清司 (東与賀まちづくり協議会 会長)

宮原 明幸 (日本野鳥の会 佐賀県支部長)

中村 安弘 (鹿島市干潟展望館 チーフ)

主催: NPO法人有明海ぐるりんネット <http://www.ariakekai-gururin.net/> 後援: 環境省九州地方環境事務所

お問い合わせ NPO法人有明海ぐるりんネット TEL 090-4774-6611